

平成28年度

峡南地域リハビリテーション広域支援センター事業計画

1. 平成28年度基本方針

- 1) 地域の実情を把握し、その特性に合せ課題解決を支援、相談対応を実施する。
- 2) 町が行なう介護予防事業の効果的な支援方法を模索する。
- 3) 在宅医療との連携方法を模索する。

2. 活動計画

1) 相談事業

- ① 5町の地域包括支援センターをそれぞれ担当する窓口担当者を置く。
- ② 相談支援の成果を検証する。

2) 研修会

① 当センター主催研修（地域包括支援センターと共同開催）

- ・ テーマ ; 各地域の実情に合わせ、地域包括支援センターと協議し決定する。
- ・ 実施時期 ; 9月、10月、11月（3回）
- ・ 開催場所 ; 5町内の病院、老健を会場

② 依頼研修

- ・ 依頼に応じて随時対応。成果を確認。

3) 県・市町村が行なう保険福祉事業への協力

① 地域包括支援センターが行なう事業への協力

- ・ 介護予防事業に関する支援
- ・ 地域包括支援センターが行なう研修、イベント等への支援
- ・ 地域ケア会議における支援方法の模索
- ・ 「地域リハビリテーションに関する座談会」の開催

（目的）当センターの活動報告、意見交換および情報交換を通じて峡南5町の地域包括支援センターと当センターの連携を強化する。

② 峡南保健所が行なう事業への協力

③ 山梨県健康長寿推進課が行なう事業への協力

4) 地域リハビリテーション連絡会の開催

- ・ 第1回 7月
- ・ 第2回 3月

5) その他

- ① 山梨県リハビリテーション支援センターが行なう事業へ協力
- ② 他圏域地域リハビリテーション広域支援センターへの協力
- ③ 地域医療勉強会への参加、協力

3. 職員体制

1) 業務運営体制

(職氏名)	(氏名)	(所 属)
院 長	朝比奈利明	峡南地域リハビリテーション広域支援センター長
副院長	芦澤 敏	峡南在宅医療支援センター長 (兼務)
整形外科医長	笹本 将継	飯富病院医務部整形外科
事務長	山下 利彦	地域リハビリテーション広域支援センター事務局
作業療法士	小池 琢哉	飯富病院医務部リハビリテーション科
理学療法士	土屋 翔大	飯富病院医務部リハビリテーション科
理学療法士	清水 拓也	飯富病院医務部リハビリテーション科
理学療法士	望月 智代	飯富病院医務部リハビリテーション科
作業療法士	小泉 友里	老人保健施設部リハビリテーション科
作業療法士	佐野 文香	老人保健施設部リハビリテーション科
理学療法士	小林 貴彦	老人保健施設部リハビリテーション科
合計	11名	

2) 各地域包括支援センター窓口担当者

- ◎小池 琢哉
- 土屋 翔大 ○小泉 友里